

JOYO BANK NEWS LETTER

2023年9月7日

常陽グリーンエナジー株式会社と株式会社 home village および丸紅新電力株式会社とのオフサイト PPA にかかる取り組みについて ～太陽光発電所の共同開発、ならびに電力買取に関する基本合意書の締結～

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）の子会社である常陽グリーンエナジー株式会社（代表取締役社長 池田 重人 以下、「当社」）は、株式会社 home village（代表取締役 浦山 竜ノ介 以下、「home village」）、丸紅新電力株式会社（代表取締役 須田 彰 以下、「丸紅新電力」）とそれぞれ基本合意書を締結し、オフサイト PPA* にかかる協業を開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

昨今、経済のグリーン化に向け、企業活動に使用する電力を再生可能エネルギーで賄うなど、環境経営への関心が高まっております。本件は、このような背景のもと、お客さまへの再生可能エネルギーの供給を通じ、地域のカーボンニュートラルの実現に貢献していくことを目的とするものです。

当社は、今後もお客さまの SDGs への取り組みや脱炭素経営に向けた取り組みへの課題解決支援を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

*太陽光発電事業者が設置した遠隔地の太陽光発電設備から送配電網を通して需要家へグリーン電力を供給するモデルです。

記

1. 取組概要

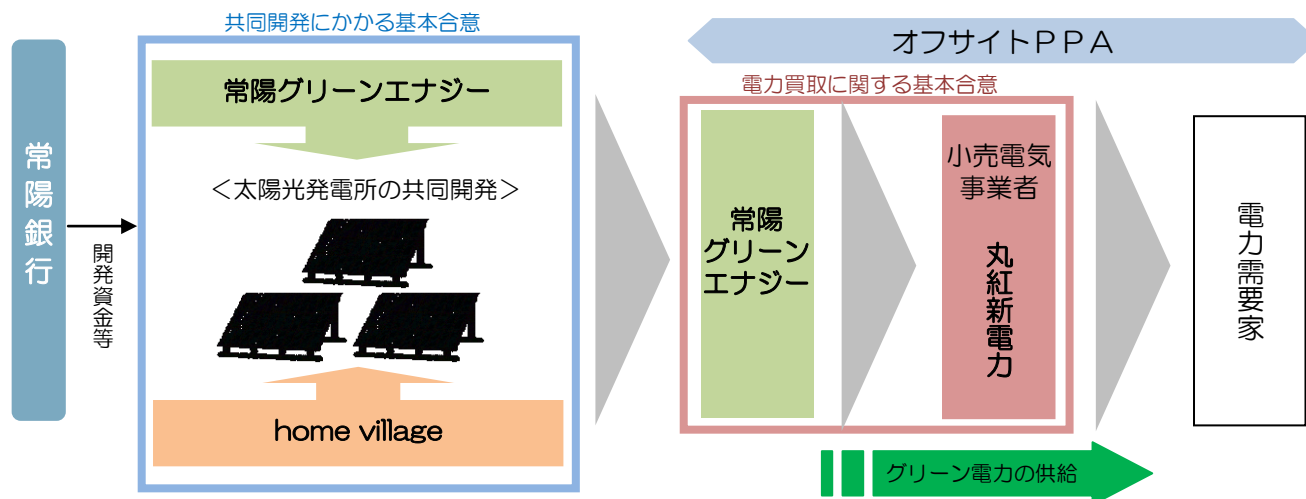
①太陽光発電所の開発

当社と home village は、電源の共同開発にかかる基本合意書を締結しました。今後、太陽光発電所を順次、共同開発してまいります。本協業による電源開発目標は、今後3年程度で合計約 20MW* としております。

※一般家庭約 6,000 世帯が年間に消費する電力量に相当する値です。

②グリーン電力の供給

当社と home village が共同開発した太陽光発電所は、オフサイト PPA によりグリーン電力を供給いたします。グリーン電力供給は、再生可能エネルギー分野における豊富な実績や地産地消型の電力供給に知見がある丸紅グループの丸紅新電力が担います。当該供給に先立ち、当社と丸紅新電力は、電力買取に関する基本合意書を締結いたしました。



3. 今後の展望

当社は、今後も非 FIT 電源（オフサイト PPA）の開発を継続し、地域へグリーン電力を供給することで、更なる地域のカーボンニュートラルに貢献してまいります。

【ご参考】

■株式会社 home village について

名 称	株式会社home village
設 立 日	2011年10月
代 表 者	代表取締役 浦山 竜ノ介
所 在 地	栃木県下野市駅東三丁目6番9号
資 本 金	1,000万円
事 業 内 容	再生可能エネルギー発電所の開発・管理・運営他
U R L	http://home-v.net/

■丸紅新電力株式会社について

名 称	丸紅新電力株式会社 (丸紅株式会社の100%出資連結子会社)
設 立 日	2011年1月
代 表 者	代表取締役 須田 彰
所 在 地	東京都千代田区大手町一丁目4番2号 丸紅ビル
資 本 金	1億円
事 業 内 容	電気の売買事業およびその代理、代行、仲介他
U R L	https://denki.marubeni.co.jp/

■常陽グリーンエナジー株式会社について

名 称	常陽グリーンエナジー株式会社 (株式会社常陽銀行のグループ子会社)
設 立 日	2022年7月
代 表 者	代表取締役 池田 重人
所 在 地	茨城県水戸市南町二丁目5番5号 (株式会社常陽キャピタルパートナーズ内)
資 本 金	5,000万円
事 業 内 容	・再生可能エネルギー電源の買取・売電に関する事業 ・地域のカーボンニュートラルに資する事業 ・カーボンオフセットに関する事業 他

以上